

# お客さま本位の業務運営に関する取組み

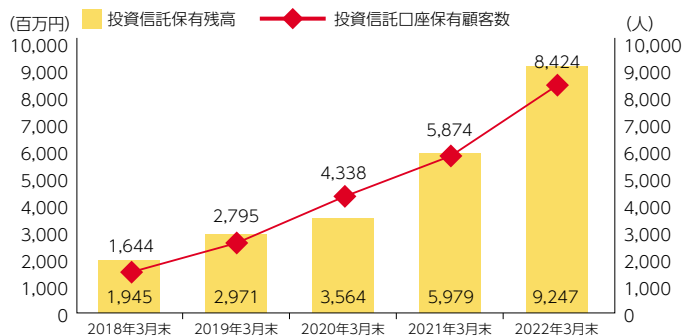
東海ろうきんでは、お客さま本位の業務運営の強化に向けて、2021年12月に「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を改訂いたしました。

各取組方針(2～7)における取組状況、定量指標(KPI)について以下の通り報告いたします。

※なお、本取組状況報告における、<原則2～7>については、金融庁の「顧客本位の業務運営に関する原則」に対応して表示しています。

## 方針2 お客さまの生活を生涯にわたってサポートしていくことを第一に考えた取組み <原則2>

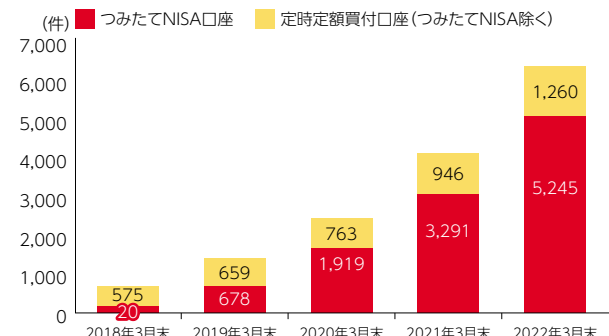
### ●投資信託の保有残高・保有者数の推移



※集計方法変更により2022年3月末データから口座保有顧客数には、ファンド未保有者を除いています。

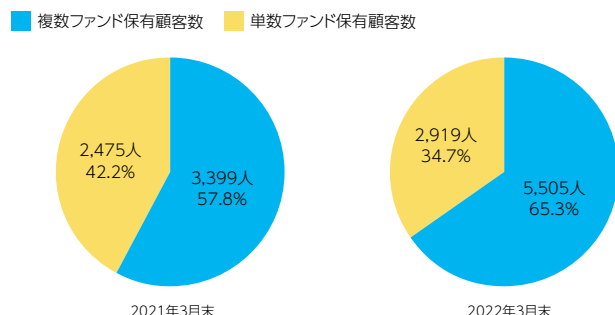
お客さま一人ひとりのライフプランとニーズを踏まえた最適なアドバイスと質の高い金融サービスの提供・提案を行った結果、金融商品をご利用いただいているお客さま数は増加しております。

### ●投資信託定時定額買付口座およびつみたてNISA口座件数の推移



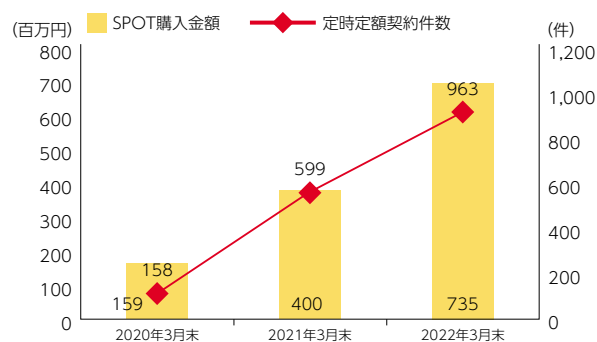
### ●複数商品保有の割合

安定的に運用する「コア」部分と積極的に運用する「サテライト」部分を分けて考える「コア・サテライト運用」の考え方にもとづき、複数ファンドを併せて持つことをお勧めしています。2022年3月末時点で複数ファンド保有者が65.3%となりました。



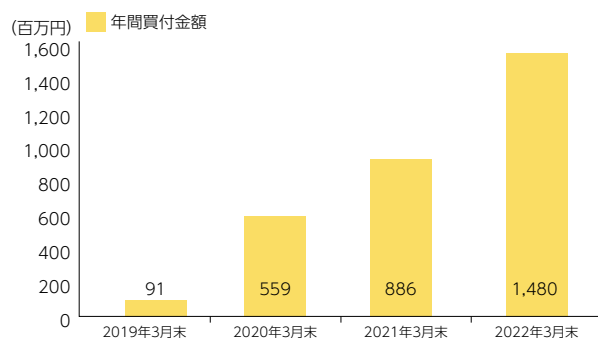
### ●IB投信新規利用数

どこでも簡便にご利用いただける非対面での取引(インターネット投資信託)チャネルをご用意しております。ご契約件数、ご購入金額は増加しています。



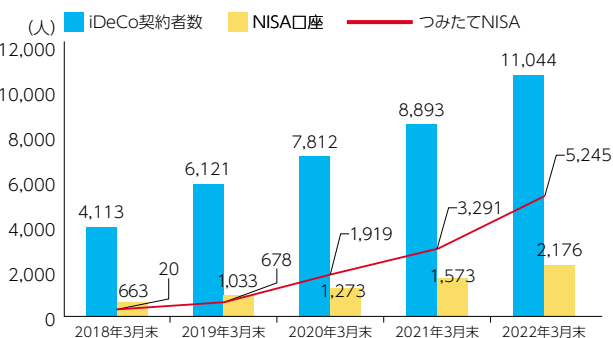
### ●投資信託定時定額買付の年間買付金額

お客さまの安定的な資産形成を支援するため、長期保有・積立型投資信託による時間分散(ドル・コスト平均法)のご提案を行っています。積立でのご購入は増加しています。



### ●長期的・安定的な資産形成のご提案状況

お客さまの資産形成に有効な少額投資非課税制度のNISA、つみたてNISA(ジュニアNISA含む)、個人型確定拠出年金(iDeCo)のご提案を行っています。



※「定時定額買付」とは、あらかじめお客さまが設定した金額を毎月決まった日にご指定の普通預金口座から引き落とし、投資信託を自動的に買付けるサービスです。少額からはじめることができ、購入時期を分散させることで平均購入単価を安定させる効果が期待できます。

※「SPOT購入」とはお客さまのタイミングで希望の金額の投資信託を一括購入する方法です。 ※「年間買付金額」は、ご契約時にお客さまが設定した金額の合計値になります。

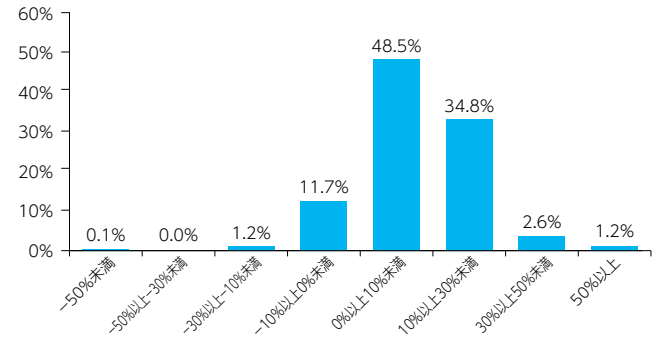
## ●運用損益別顧客比率【共通KPI】

東海ろうきんにて投資信託をご購入いただいたお客さまについて、基準日時点で保有している投資信託の運用損益(手数料控除後)を算出し、運用損益率ごとにお客さまの割合を示したものです。

2021年度末時点で、運用損益率がプラス(0%以上)となったお客さまの割合は**87.1%**となりました。

$$\text{運用損益率} = \frac{\begin{array}{l} \text{基準日時点の評価金額} \\ + \text{累計受取分配金額(税引後)} \\ + \text{累計売却金額} \\ - \text{累計購入金額(含む消費税込の販売手数料)} \end{array}}{\text{基準日時点の評価金額}}$$

## ●投資信託の運用損益別顧客比率



※小数点第2位以下は四捨五入

## ●投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン【共通KPI】

東海ろうきんで取扱っている投資信託の預り残高上位20銘柄(設定後5年以上)について、銘柄ごとの<コストとリターンの関係>と<リスクとリターンの関係>を示したものです。

2021年度末時点で、東海ろうきんが取扱っている投資信託の預り残高上位20銘柄の平均コスト**1.42%**平均リスク**12.58%**に対して、平均リターンは**7.83%**となりました。

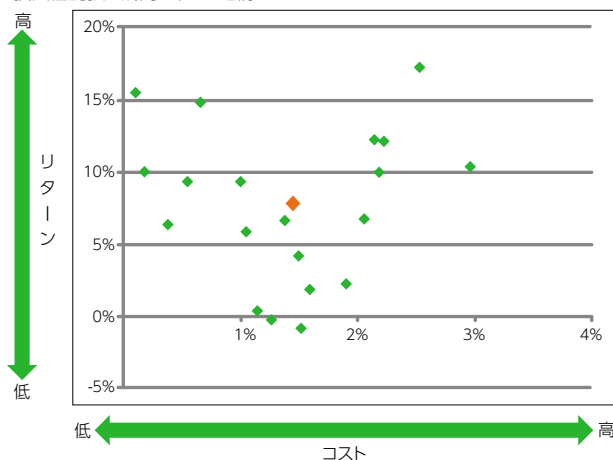
投資信託預り残高上位20銘柄の一覧

2022年3月末時点

| No | 銘柄名                                  | コスト  | リスク   | リターン  |
|----|--------------------------------------|------|-------|-------|
| 1  | ダイワ・US-REIT・オープン(毎月決算型)Bコース(為替ヘッジなし) | 2.22 | 16.80 | 12.36 |
| 2  | 財産3分法ファンド(不動産・債券・株式)毎月分配型            | 1.49 | 8.69  | 4.26  |
| 3  | たわらノーロード 先進国株式                       | 0.11 | 17.04 | 15.31 |
| 4  | ファイン・ブレンド(毎月分配型)                     | 1.91 | 4.37  | 2.54  |
| 5  | 世界の財産3分法ファンド(不動産・債券・株式)毎月分配型         | 1.38 | 9.44  | 6.67  |
| 6  | たわらノーロード 日経225                       | 0.19 | 16.45 | 9.86  |
| 7  | ニッセイ健康応援ファンド                         | 2.05 | 16.58 | 6.79  |
| 8  | インデックスファンド225                        | 1.01 | 16.44 | 9.51  |
| 9  | 東京海上・円資産バランスファンド(年1回決算型)             | 1.14 | 3.60  | 0.21  |
| 10 | 日本債券ファンド                             | 1.26 | 1.66  | -0.27 |
| 11 | インデックスファンド Jリート                      | 1.05 | 14.88 | 5.82  |
| 12 | グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド                 | 2.97 | 15.96 | 10.14 |
| 13 | トレンド・アロケーション・オープン                    | 1.51 | 7.83  | -0.80 |
| 14 | グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)               | 1.60 | 4.12  | 2.16  |
| 15 | eMAXIS NYダウインデックス                    | 0.66 | 17.02 | 14.53 |
| 16 | iFree 新興国株式インデックス                    | 0.37 | 19.22 | 6.34  |
| 17 | グローバル・ハイクオリティ・成長株式ファンド(為替ヘッジなし)      | 2.53 | 17.94 | 17.26 |
| 18 | DIAMワールド・リート・インカム・オープン(毎月決算コース)      | 2.18 | 18.26 | 9.87  |
| 19 | ダイワ・US-REIT・オープン(年1回決算型) 為替ヘッジなし     | 2.16 | 16.92 | 12.44 |
| 20 | eMAXIS最適化バランス(マイストライカー)              | 0.55 | 14.61 | 9.51  |

設定後5年以上経過している投資信託※の残高上位20銘柄を対象とします。※DC専用投信、ファンドラップ専用投信、ETF、上場REIT、公社債投信、私募投信、外貨建て投信は除きます。

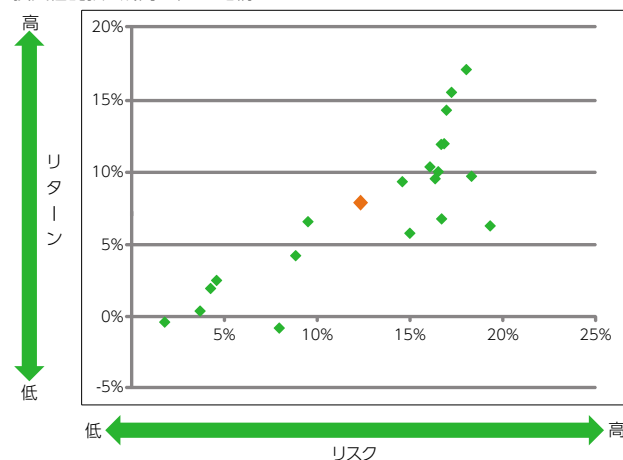
投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン



|                      |              |               |
|----------------------|--------------|---------------|
| 残高加重平均値<br>(オレンジ色の◆) | コスト<br>1.42% | リターン<br>7.83% |
|----------------------|--------------|---------------|

|      |                      |                  |
|------|----------------------|------------------|
| コスト  | 全体                   | 販売手数料率の1/5+信託報酬率 |
|      | 販売手数料率               | 取扱時の最低販売金額での料率   |
|      | 信託報酬率                | 実質的な信託報酬率の上限     |
| リターン | 過去5年間のトータルリターン(年率換算) |                  |

投資信託預り残高上位20銘柄のリスク・リターン



|                      |               |               |
|----------------------|---------------|---------------|
| 残高加重平均値<br>(オレンジ色の◆) | リスク<br>12.58% | リターン<br>7.83% |
|----------------------|---------------|---------------|

|      |                         |
|------|-------------------------|
| リスク  | 過去5年間の月次リターンの標準偏差(年率換算) |
| リターン | 過去5年間のトータルリターン(年率換算)    |

リスク・リターン出所:株式会社NTTデータ・エービック  
Copyright (C) 2022, NTT DATA ABIC Co., Ltd. All rights reserved.

## ●投資信託(定時定額買付を除く)販売上位10銘柄

2022年3月末時点

| No | 銘柄名                                  | カテゴリー  | 購入手数料 | 販売額割合 |
|----|--------------------------------------|--------|-------|-------|
| 1  | ニッセイSDGsグローバルセレクトファンド(資産成長型・為替ヘッジなし) | 内外株式   | 2.20% | 17.5% |
| 2  | ダイワ・US-REIT・オープン(毎月決算型)Bコース(為替ヘッジなし) | 海外REIT | 2.75% | 14.8% |
| 3  | インデックスファンドNASDAQ100(アメリカ株式)          | 海外株式   | 2.20% | 10.9% |
| 4  | 日本債券ファンド                             | 国内債券   | なし    | 7.6%  |
| 5  | グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド                 | 内外株式   | 2.75% | 4.1%  |
| 6  | たわらノーロード日経225                        | 国内株式   | なし    | 4.0%  |
| 7  | 財産3分法ファンド(不動産・債券・株式)毎月分配型            | バランス型  | 2.20% | 3.9%  |
| 8  | 世界の財産3分法ファンド(不動産・債券・株式)毎月分配型         | バランス型  | 1.65% | 3.5%  |
| 9  | ニッセイ健康応援ファンド                         | 国内株式   | 2.20% | 3.2%  |
| 10 | グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド(為替ヘッジなし)       | 内外株式   | 3.30% | 2.6%  |

※インターネットバンキングによる購入を含みます。

## ●投資信託(定時定額買付)販売上位10銘柄

2022年3月末時点

| No | 銘柄名                      | カテゴリー | 購入手数料 | 販売額割合 |
|----|--------------------------|-------|-------|-------|
| 1  | たわらノーロード先進国株式            | 海外株式  | なし    | 30.9% |
| 2  | たわらノーロード日経225            | 国内株式  | なし    | 12.7% |
| 3  | eMAXIS NYダウインデックス        | 海外株式  | なし    | 12.3% |
| 4  | たわらノーロード全世界株式            | 内外株式  | なし    | 11.6% |
| 5  | つみたて8資産均等バランス            | バランス型 | なし    | 8.6%  |
| 6  | iFree 新興国株式インデックス        | 海外株式  | なし    | 7.4%  |
| 7  | iFree TOPIXインデックス        | 国内株式  | なし    | 2.3%  |
| 8  | eMAXIS 最適化バランス(マイフォワード)  | バランス型 | なし    | 1.8%  |
| 9  | eMAXIS 最適化バランス(マイストライカー) | バランス型 | なし    | 1.8%  |
| 10 | 野村インデックスファンド・外国株式・為替ヘッジ型 | 海外株式  | なし    | 1.2%  |

※インターネットバンキングによる購入を含みます。

## 方針3 利益相反を適切に管理する取組み <原則3><原則2><原則5><原則6>

### ●利益相反管理方針の策定について

当金庫は、法令、規程等を遵守し、誠実で公正な事業遂行を通じて、当金庫の商品・サービスの最良な提供を実現することを目的として「利益相反管理方針」を掲げています。お客さまの金融に関する正当な利益を確保するため、利益相反行為が懸念される業務においてはモニタリングを通じて利益相反管理態勢が維持されていることを確認しています。

### ●利益相反取引類型について

当金庫は利益相反管理方針において利益相反取引類型を公表しております。

対象取引は、個別具体的な事情に応じて対象取引に該当するか否かが決まりますが、例えば、以下のような取引については、対象取引に該当する可能性があります。

1. お客さまの不利益のもとに、当金庫が利益を得る取引、または損失を回避する可能性がある状況の取引  
(例:優越的地位の濫用、抱き合わせ販売により、当金庫の利益を図るために、お客さまに不当に不利益を与える状況の取引)
2. お客さまに対する利益よりも優先して他のお客さまの利益を重視する動機を有する状況の取引  
(例:会員等の財務に関する情報の提供・相談並びに助言・指導において、お客さまの利益より優先して、他のお客さまの利益を図る状況の取引)
3. お客さまから入手した情報を不当に利用して当金庫または他のお客さまの利益を図る取引  
(例:お客さまの秘密情報を流用して、他のお客さまの利益を図る取引)
4. その他お客さまの利益が不当に害されるおそれのある取引

### ●2021年度の利益相反行為の状況について

お客さまが不利益を被る取引が発生した際には報告書等をモニタリングすることによって、特定のお客さまへの利益供与や利益相反行為がないことを確認しました。

### ●投資信託の商品選定方法

投資信託の取引について、グループ運用会社の商品はありせん。商品導入時の客観性を確保し公正・中立な立場で商品の選定を行うため、外部評価機関による商品評価を実施しています。中央機関である労金連合会において、販売する商品の基本的な利益(リターン)、損失その他のリスク、取引条件、選定理由、手数料水準等が適切なものであることを確認しています。





## 方針5 お客さまの立場に立ったわかりやすい情報提供の取組み <原則5><原則3>

### ●「重要情報シート(金融事業者編・個別商品編)」の使用

「重要情報シート(金融事業者編・個別商品編)」を用いて、お客さまへ重要な情報をわかりやすく丁寧に説明しています。

1. 「重要情報シート(金融事業者編)」は当金庫の基本情報や取扱商品のラインアップの考え方等を記載しており、投資信託口座開設時にお客さまに交付し説明しています。
2. 「重要情報シート(個別商品編)」には、商品内容・リスク・運用実績・費用等について簡潔に記載しており、以下の情報を商品提案時に複数の商品を比較することができるよう提供しています。

- 販売対象として想定される購入層
- パッケージ化された商品であるか、またその場合の個別販売の可否
- 損失が生じるリスクの内容
- 商品の購入時および保有時にかかる費用
- 東海ろうきんとお客さまの利益が相反する可能性 など



**重要情報シート(個別商品編)**  
ファイブ・ブレンド(毎月分配型)

作成日: 2022年04月08日

**1 商品等の内容** (当金庫は、組成会社等の委託を受け、お客様に商品の販売の勧誘を行っています)

|            |                  |
|------------|------------------|
| 金融商品の名称・種類 | ファイブ・ブレンド(毎月分配型) |
| 組成会社(運用会社) | 日興アセットマネジメント株式会社 |
| 販売委託元      | 日興アセットマネジメント株式会社 |

金融商品の目的・機能  
主として、日本を含む世界の債券、株式、不動産投資、金・商品投資などに投資を行う投資信託証券に投資を行い、インカム収益の確保と中長期的な資産形成の成長をめざします。

商品組成に係る事業者が想定する購入層  
〇中長期的な資産形成を目的とし、元本割れリスクを許容する方。

パッケージ化の有無  
複数の投資信託に投資する「ファンド・オブ・ファンズ」のバリエーション商品です。これらの投資信託を個別の商品として購入することはできません。

クーリング・オフの有無  
金融商品取引法第35条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。

以下のような事項があれば、お問い合わせください。

- ・お客さまが投資する商品のうち、この商品が、他の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らしてふさわしいという確信がありますか？
- ・この商品が複数の商品と組み合わされたものである場合、他の商品と組み合わせて、どのようなメリット・デメリットがありますか？

**2 リスクと運用実績** (本商品は、元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります)

損失が生じるリスクの内容  
当ファンドは、主に債券、株式、不動産投資および金・商品投資を投資対象としますので、債券、株式、不動産投資および金・商品投資の価格の下落や、債券、株式、不動産投資および金・商品投資の発行体の財務状況や業績の悪化、不動産および金・商品投資の市場の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、投資信託に投資する場合には、市場の悪化により損失を被ることがあります。また、投資信託に投資する場合には、市場の悪化により損失を被ることがあります。

主なリスク  
【市場変動リスク】 【流動性リスク】 【信用リスク】 【金利変動リスク】 【カントリー・リスク】

(参考) 過去1年間の収益率  
3.7% (2022年3月末現在)

(参考) 過去5年間の収益率  
平均2.5% 最低-3.0% (2018年12月) 最高8.9% (2019年12月)  
(2017年4月～2022年3月の各月末における直近1年間の数字)

※ 損失リスクの内容の詳細は契約締結前交付書面【交付目録見書】の「投資リスク」、運用実績の詳細は交付目録見書の「運用実績」に記載しています。

以下のような事項があれば、お問い合わせください。

- ・投資信託のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。
- ・相対的にリスクが高い投資信託があれば、その商品についても説明してほしい。
- ・この商品を購入した場合の最大利益、最大損失額がどのくらい発生しているか。

**3 費用** (本商品の購入又は保有には、費用が発生します)

|                        |                                                                                         |
|------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|
| 購入時に支払う費用<br>(販売手数料など) | 購入金額×2.2% (税込2.4%)                                                                      |
| 継続時に支払う費用<br>(信託報酬など)  | 投資資産額に対して年率1.47175% (税込1.3525%) 以内<br>その他費用・手数料が実費でファンドから支払われます。これらは事前に料率を表示することができません。 |
| 運用成果に応じた費用<br>(成功報酬など) | ありません。                                                                                  |

※ 上記以外に生ずる費用を含めて詳細は【交付目録見書】の「ファンドの費用」に記載しています。

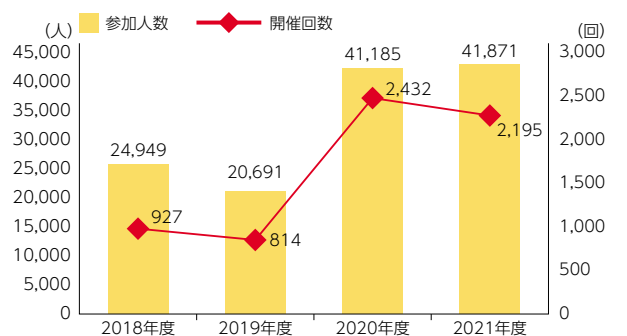
以下のような事項があれば、お問い合わせください。

- ・この投資信託に10万円を投資したら、実際にどのくらい費用がかかるか説明してほしい。
- ・費用がより安い投資信託があれば、その商品についても説明してほしい。
- ・投資信託にかかる費用は、どんなサービスとの関係が説明してほしい。

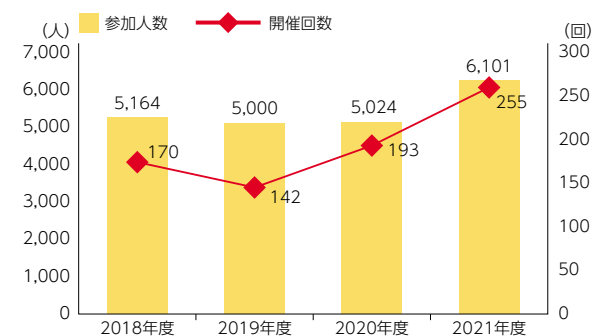
### ●ライフプランセミナーや資産形成セミナー開催状況

ライフプランセミナーや資産形成セミナー等を通じ働く人の金融リテラシー向上をサポートしています。

### ●ライフプラン等セミナー開催状況



### ●フレサラセミナー開催状況



- お取引に関する重要な情報を投資信託特設サイト、Wealth Advisors、ロボ・アドバイザーツール、冊子「投資信託を  
ご存じですか」等を通じ分かりやすく情報提供しています。



## 方針6 お客さま一人ひとりに合った最適なサービス提供の取組み <原則6>

### ●「ご相談シート」「取引申請書」の使用

1. お客さまへの最適な商品・サービスを提供するため、ご相談いただくすべてのお客さまに「ご相談シート」を用いて、お客さま一人ひとりの資産状況や、金融商品の取引経験、商品知識や取引目的、ニーズ等を把握して相談や提案を行っています。
2. 75歳以上のお客さまとの取引においては、「ご相談シート」に加えて別途「取引申請書」を活用するとともに、内部管理責任者による面談を実施し、商品の理解度をより十分に確認しながら対応しています。

### ●投資信託ラインナップの充実

多様化するお客さまの金融ニーズに的確に応えるべく、既存商品・サービスの見直しを行います。2022年3月末は、2021年3月末と比較して投資信託は、7商品増加し60商品となりました。

|      |    |      | 2021年3月末 | 2022年3月末 |        |
|------|----|------|----------|----------|--------|
|      |    |      | 商品数      | 商品数      | 構成比率   |
| 株式投資 | 国内 | 債券   | 2        | 2        | 3.3%   |
|      |    | 株式   | 6        | 6        | 11.5%  |
|      |    | REIT | 2        | 2        | 3.3%   |
|      |    | バランス | 1        | 1        | 1.6%   |
|      | 海外 | 債券   | 7        | 7        | 11.5%  |
|      |    | 株式   | 6        | 7        | 11.5%  |
|      |    | REIT | 5        | 5        | 8.2%   |
|      |    | バランス | 0        | 1        | 1.6%   |
|      | 内外 | 債券   | 3        | 3        | 4.9%   |
|      |    | 株式   | 4        | 5        | 8.2%   |
|      |    | バランス | 12       | 16       | 26.2%  |
|      |    | ESG  | 4        | 4        | 6.6%   |
|      | 国内 | ESG  | 1        | 1        | 1.6%   |
| 合計   |    |      | 53       | 60       | 100.0% |

※窓口取扱停止ファンドを除く

### ●投資信託フォローアップの実施状況

お客さまの資産の状況、取引経験、知識やニーズに応じフォローアップを実施しています。運用会社作成レポートなどの活用を通じて丁寧な情報提供を行っています。

1. 定例的なフォローアップ(運用損益30%超下落、年齢(75歳以上))
2. 臨時的なフォローアップ(相場急変時等)

### ●FC配置基準人員数

FCとは、Financial Concierge(ファイナンシャル「お金の」・コンシェルジュ「案内人」)を意味しており、2級ファイナンシャル・プランニング技能士(FP2級)以上の資格を持った職員をろうきんFCとして各営業店に配置しています。

お客さまの様々な要望にお応えするため、個人面談等を通じて、ライフサイクルに合ったマネープランの提案やニーズに寄り添った相談対応をしています。

|      | 店舗数 | 基準人員 |
|------|-----|------|
| 愛知県下 | 21  | 31   |
| 岐阜県下 | 6   | 8    |
| 三重県下 | 10  | 14   |
| 計    | 37  | 53   |

## 方針7 職員のお客さま本位の意識定着と実践に向けた取組み <原則7>

### ●2021年度:お客さま本位の業務運営に関する本部研修の内容及び受講人数

「働く人の生活向上に結びつく最適な金融サービスを提供し続けること」を目指し、お客さま本位を推進するための知識・スキル習得を目的とした本部研修を実施しました。

| 開催日               | 研修会名                              | 受講者数            | 対象者              | 内容                                                                      |
|-------------------|-----------------------------------|-----------------|------------------|-------------------------------------------------------------------------|
| 7月8日              | クレド研修【オンライン】                      | 47名             | クレドリーダー(必須)      | ・お客さまに喜ばれる、感謝される職場を考える。<br>・クレド活動の意義を考える。                               |
| 7月30日             | FC実践研修【オンライン】                     | 63名             | FC(必須)           | ・お客さま本位の提案を強化する。(活動事例発表)<br>・アフターフォローを強化する。                             |
| 7月20日・27日<br>8月3日 | <自主学習会><br>投信セミナーI・II・III【オンライン】  | 延べ396名<br>※申込者数 | 受講希望者            | 投信に関する知識を習得する。                                                          |
| 8月17日・<br>9月2日    | <自主学習会>金融マーケット<br>セミナーI・II【オンライン】 | 延べ200名<br>※申込者数 | 受講希望者            | 金融マーケットの情報の収集方法や景気・金利・株価・為替の<br>動向の読み方を習得する。                            |
| 12月7日             | 投信内部管理責任者(次長)研修<br>【オンライン】        | 37名             | 営業店次長<br>(必須)    | ・75歳以上のお客さまとの取引 面談のポイント<br>・お客さま本位の業務運営に関する取組方針<br>・アフターフォローの重要性とポイント 等 |
| 12月9日             | 投信営業責任者(支店長)研修<br>【オンライン】         | 36名             | 支店長(必須)          | ・今後の金融マーケットの動向を理解する。<br>・相続の対応を考える。                                     |
| 1月5日・<br>6日・21日   | 投資信託「重要情報シート」に<br>係る研修【オンライン】     | 39名             | 全営業店から<br>最低1名受講 | 「重要情報シート」の役割とお客さま本位の<br>業務運営を理解する。 等                                    |

### ●2021年度:アウトプット型のセミナー・窓口提案研修の内容

全店で日頃の成果を出し合い、競い合う「実演形式」の研修として、提案・説明力強化研修(セミナー模擬大会)及び窓口提案ロープレ研修を開催しました。特に優秀な職員(営業店)に対しては、理事長表彰を実施し評価しました。また、フォローアップとして研修受講者を講師とした職場内伝達研修を実施しました。

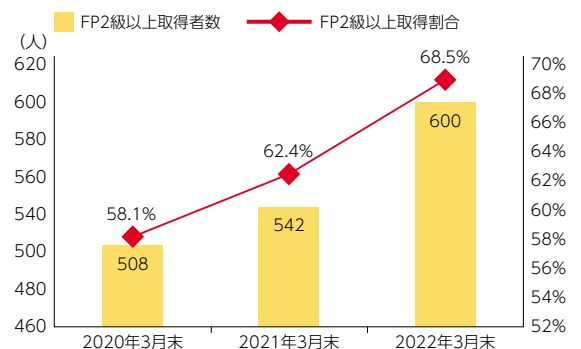
| 開催日    | 研修会名                            | 受講者数 | 対象者              | 内容                                                                                                               |
|--------|---------------------------------|------|------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 11月12日 | 提案・説明力強化研修<br>(セミナー模擬大会)【オンライン】 | 37名  | 全営業店から<br>最低1名受講 | ライフプランセミナーや資産形成セミナー、<br>クレサラセミナー等の実演を通じて、提案・説明力を強化する。<br><評価(表彰)>最優秀賞、優秀賞 各1名<br><フォローアップ>研修受講者による職場内伝達研修を全店で実施。 |
| 1月13日  | 窓口提案ロープレ研修<br>【オンライン】           | 42名  | 全営業店から<br>最低1名受講 | 窓口提案ロープレを通じてお客さま本位のアプローチを強化する。<br><評価(表彰)>最優秀営業店、優秀営業店 各1店舗<br><フォローアップ>研修受講者による職場内伝達研修を全店で実施。                   |

### ●FP2級以上取得者数及び取得者割合

2022年3月末のFP2級の資格取得割合は、前年度対比で増加しました。FPの知識を全員が習得、ブラッシュアップするため、Web「FPスキルブラッシュアップ講座」や動画教育「FP2級受検対策講座」等の支援を行いました。

|          | FP2級以上取得者数 | FP2級以上取得割合 |
|----------|------------|------------|
| 2020年3月末 | 508        | 58.1%      |
| 2021年3月末 | 542        | 62.4%      |
| 2022年3月末 | 600        | 68.5%      |

### ●FP2級以上取得者数及び取得者割合



### ●職員の人事考課制度

- 人事考課制度の評価項目の一部に、「セミナー・学習会等」の開催回数を採用し、会員組合員への金融リテラシーの向上への貢献度を評価項目としました。2022年3月末時点で、開催回数は2,195回であり、達成率は165%となりました。
- 職員の人事考課において、投資信託各商品の手数料の多寡や特定の商品によらず、方針6に記載された「ご相談シート」に基づき提案する、お客さま本位の販売を評価しています。